

スタートアップの挑戦と、中小企業のDX推進を加速させる

DX Scrum Team Project

東京都「中小企業 DX 推進に係るスタートアップ支援事業」

第2期募集のご案内



<https://www.chusho-dx-shien.metro.tokyo.lg.jp>

募集に伴うスタートアップ向け説明会（オンライン説明会・事前登録制）は次の日程で開催を予定しています。詳細は上記ウェブサイトをご確認ください。

第1回 令和5年 4月5日(水) 13:00~14:00 予定

第2回 令和5年 4月12日(水) 13:00~14:00 予定

第3回 令和5年 4月20日(木) 13:00~14:00 予定



DX Scrum Teamプロジェクトの目的

- 社会全体で急速にデジタル化が進むなか、デジタルトランスフォーメーション(DX)を通じて、企業の経営課題の解決を実現する革新的なビジネスモデルが求められています。
- 東京都「中小企業DX推進に係るスタートアップ支援事業(DX Scrum Team プロジェクト)」では、企業が抱える課題の解決に資する新たなDX製品・サービスを有するスタートアップを対象に実証実験の実施等を中心としたサポートを行い、スタートアップが目指す革新的なビジネスモデルの実装を強く後押しすることで、スタートアップの成長を支援します。
- また、DX Scrum Team プロジェクトでは、実証実験の実施フィールドを中小企業に提供してもらい、中小企業にとっても導入しやすく、導入効果を上げやすいDX製品・サービスの事業化に向け、スタートアップと中小企業が連携したモデルケースの創出に取り組むことで、都内中小企業のDXを加速させていくことも目的としています。

DX Scrum Teamプロジェクトは、何を実施するのか？

- DX Scrum Teamプロジェクトでは、都内で事業展開を行っている、又は行おうとしているDX領域のスタートアップに対し**実証サポート**などを実施することを通じて、新たなビジネスモデルの実装を後押しします。

DX Scrum Teamプロジェクトについて

概要

- ・募集・審査により、採択スタートアップ(2期合計20社程度)を決定
- ・募集は2回にわけて実施予定(第1期は既に募集を終了しており、今回は第2期募集になります)
- ・支援期間:採択後～令和6年3月 ※詳細な事業スケジュールは募集要項をご確認ください

支援内容

実証サポート

実証サポートでは、事業化を目指す自社のDX製品・サービスについて実証実験を行う機会を提供するとともに、実証実験の実施に係る費用の全部または一部のサポートを行います。

DX領域のスタートアップ

実証実験の実施
(DX製品・サービスの試験導入)

実証先中小企業

本事業を通じて、実証サポートなどを提供

サポート1. 実証実験の実施に係る費用の全部または一部をサポート
サポート2. 実証実験の実施機会の提供(実証先中小企業とのマッチングサポート)

支援・
アフター
フォロー

東京都
運営事務局(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))

上記サポートに加え、実証実験の実施後のアフターフォローとして、下記のような事業化に向けたサポートを提供します。

効果検証を踏まえたアドバイザリー支援

ネットワーク構築の支援

販路開拓のための商談機会の提供支援

広報・ブランディングの支援

DX Scrum Teamプロジェクトの支援によって、何が獲得できるか？

- DX Scrum Teamプロジェクトの実証サポートを通じて、採択スタートアップが享受できるメリットは以下のとおりです。

実証サポート

① 実証実験の実施に係る費用をサポート



- 実証実験の実施に係る費用の全部または一部について、採択スタートアップごとに上限500万円のサポートを行います（ただし、資産取得につながるものは対象外とします）
- ☑ 資金面の制約から、これまで取り組むことが困難であった実証実験（自社のDXソリューションの効果検証）に対し、腰を据えて取り組むことができるようになります

② 実証実験の実施機会の提供

スタートアップが事業化を目指すDX製品・サービスについて、**3か月程度の実証実験の実施機会を提供**



- スタートアップの応募内容を踏まえ、運営事務局が実証先中小企業の探索、マッチングを行います
- ☑ 運営事務局を通じて、自社のDXソリューションに対応した実証先中小企業の紹介を受けることができ、実証実験の実施機会の探索に係る工数を削減することができます
- ☑ DXを通じた経営課題の解決やDX導入に意欲的な企業の協力を得て、自社の事業検討に資する効果的な実証実験の実施機会を得ることができます
- ☑ スタートアップ側ですでに実証実験を行う都内中小企業の候補が決定している場合、当該企業をマッチング先とすることも可能です

- 上記の「実証サポート」に加え、実証実験の実施後のアフターフォローとして、DX Scrum Teamプロジェクトでは次の事業化に向けたサポートを行います。

▶ 効果検証を踏まえたアドバイザリー支援

- 実証実験の効果検証を踏まえ、製品仕様や価格体系、付帯サービス、体制・予算の見直しなどについてコンサルタントが支援を行います

▶ ネットワーク構築の支援

- 実証実験の成果をもとに事業化を推進するため、VC・金融機関等とのネットワーク構築の機会を提供します

▶ 販路開拓のための商談機会の提供支援

- 実証実験で得られた成果等をもとに、実証先以外の企業に対してもPRする機会としてマッチング会を開催し、販路開拓の支援を行います

▶ 広報・ブランディングの支援

- 本事業のウェブサイト等を通じて、採択スタートアップのDX製品・サービスに関する広報・ブランディングを支援します

DX Scrum Teamプロジェクトでは、どのような提案を募集しているのか？

| 募 | 集 | 概 | 要 |

(詳細は募集要項を参照)

募集期間

令和5年 3月27日(月)～4月27日(木) 17:00 締切

募集領域

- 企業が抱える課題の解決に資するDX分野の製品・サービスについて、都内中小企業の協力を得て導入効果の検証を必要とする実証実験
(本事業では第1期と第2期に分けて募集を行い、2期合計20社程度の採択を予定しています。)

本事業では、次の業種に対する革新的なDX製品・サービスを想定しています

1 卸売・小売業

2 飲食業

3 観光業

4 医療・福祉業

5 建設業

6 不動産業

7 製造業

8 業種横断型・汎用型DX

応募資格

- 対象者は募集要項の応募資格に記載されている事項をすべて満たす企業であることとします。一例を下段に記しますが、詳細は募集要項をご確認ください。

- 革新的なアイデアとそれを支える新技術をベースとしたビジネスモデルにより、新たなビジネス領域で成功し、急速に成長することを志向するスタートアップであること。
- 応募時点で原則として創業後10年を超えていないこと。
- 東京都内に事業所がある又は今後事業所を構える予定があること。
- 実証実験の実施能力を有する事業者であり、最後まで実証実験を完遂する意思があること。

募集する
実証実験

- 応募者は次に掲げるすべての要件を満たす実証実験を実施する必要があります。詳細は募集要項をご確認ください。

- ビジネス環境の変化に中小企業が適応していく上で、有効な製品・サービスに関する実証実験であること。
- 既に製品・サービス(アイデアレベルではない)があり、実施したい実証実験の内容、必要なコスト、実施にあたっての体制等が具体化されていること。
- 実証実験の実施に向け、本審査後に中小企業と具体的な実施内容について調整を行うことが可能であること。

※なお、本事業は都及び都関連機関を実証実験のフィールドとして提供するものではありません。

募集～採択・
支援の流れ

募集開始

書類審査・本審査

実証先中小企業とのマッチング

最終審査・採択

実証実験の実施準備

実証実験の実施・成果検証

アフターフォロー

成果報告会

<第2期募集の予定>

・募集締切:2023年4月27日

・書類審査:2023年5月上旬～5月下旬

・本審査(ピッチ・ヒアリング審査):2023年6月上旬～6月中旬

・実証先中小企業とのマッチング:2023年6月下旬～8月下旬

・最終審査・採択:実証先中小企業とのマッチングが成立したスタートアップから、順次、最終審査(実証実験の実施内容・実証先中小企業とのマッチング状況)を実施